



二年二学期中間テストを振り返って

理科 今回のテストは、細胞のつくりやヒトの体のつくりに関する基礎的な内容でした。しっかりと勉強をしてテストに臨めた人は、ちゃんと点数が取れたのではないのでしょうか。夏休みをはさんだこともあり、1学期に比べてかなり点数が上がった人もいます。一方で、点数が十分に取れなかった人は、再度やり直しをしておきましょう。生物分野は、特に積み重ねが大切です。いきなり多くのことを覚えようとしても暗記になってしまうので、勉強の習慣をつけ、毎日の勉強を大切にしていきましょう！

社会 1学期より難易度が高いテストでしたが、しっかりテストに備えることができた人が多かったように思います。教科書をよく読み、資料にも目を通すことができました。内容や資料の説明、読み取りをしているときに考えたことや分かったことを、その場でメモしておくのとテスト勉強で振り返ったときに思い出しやすいと思います。是非、ノートに工夫を加えていってください。

英語 今までに比べてテスト勉強を頑張った人が多かったように思います。英語は単語や文を何回も書き、ワークなどで問題慣れすることが大事です。その努力を怠らないでください。今回の文法事項の中心となった「助動詞」、「接続詞」のプリントの見直しまでしっかり取り組むことはできましたか？また授業を大切に、その都度理解しようと頑張ってきましたか？テスト直前ではなく、日頃からの取り組みや姿勢が必ずテストの結果に結びついてきます。

数学 今回、テスト範囲が広く、戸惑った人もいたかもしれませんが、計画的にきちんと復習をすることで成果を上げることができた人が多くいました。その一方で、計算の練習が足りず、最後の問題までたどり着かなかった人もいました。これからの2年生の数学は図形の分野になるので、計算や一次関数、連立方程式の復習を後回しにしようと考えて人がいるかもしれません。しかし、放っておくと何がわからなかったのかさえわからなくなります。また、3年生の数学は計算や関数の分野からスタートします。今復習しておかないと、その時に慌てることになってしまいます。今わからないものは必ずすぐに取り組みましょう。また、家庭学習の折に計算練習に取り組みましょう。わからないところや疑問に思うところは、授業時や授業後に質問するなど、早めに解決しましょう。

国語 全体として、とても良かったのは「敬語」について、よく理解している生徒が多かったことです。また、古典と随筆の問題に関してもよく勉強しており、今までより高い点数がとれていたり、答えられない問題が少なかったりしたのではないのでしょうか。

逆に、学年全体の課題ははっきりしていて、2つあります。

「漢字」の力これは、毎日の家庭学習で15問ずつやっています。これからも、毎日続けます。毎日続けることだからこそ、丁寧に、そして意味のある取り組みにしてください。正確に覚えられるように、学習の仕方を工夫しましょう。

「答え方」「どのような気持ちでしたか。」と聞かれれば、「～な気持ち。」「なぜですか。」と聞かれたら、「～だから。」と、聞かれたことに対して、答え方が合っているかどうかよく考えて答えられるように、心がけようとしてください。